



星が丘中学校だより

令和6年度スローガン 「達成感を味わおう」

第10号

令和7年1月28日
発行責任者 小倉克則



上記QRコードより、「星が丘中学校」ホームページもご覧ください。

新年を迎えて

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

学校は、13日間の冬休みが終わり、1月8日から再開しました。年末に流行したインフルエンザも落ち着き、生徒たちは、真冬の寒さに負けず元気に登校しています。

さて、新しい年が始まるにあたり、生徒たちに次の3つの話をしました。

1. 1年の総まとめの時期

- この時期は、1年の総まとめの時期である。
- 今、学習していることでわからないことはないか。
- 委員会活動や部活動は計画通りに進んでいるか。自分の目標は達成できそうか。
- クラスの友達と仲良くしてるか。意地悪なことを言ったり、嫌な思いをさせていないか。
- 自分を見つめなおし、やり残したこと、やり足りないことがあったら、この3か月のうちに、解決してほしい。



2. 次への助走が始まる時期

- この時期は、次の学年の0学期とも呼ばれる。
- 幅跳びも、高跳びも、よい助走があってこそ、遠く高く跳べる。
- 3年生は、義務教育を終え、自分で選択した人生を歩き始めるための大切な3か月である。4月以降の生活を見据え、最後までしっかり力をつけて、星中を飛び立ってほしい。
- 2年生は、自分の将来や3年生に向けての助走が始まっている。いよいよ最上級生。今後、星中の顔となり、星中を引っ張っていってくれることを期待している。
- 1年生は、もうすぐ後輩を迎える。自分のことだけでなく、周囲のことまで気遣い、手本となる姿を見せられるようになってほしい。

3. まずはやってみる

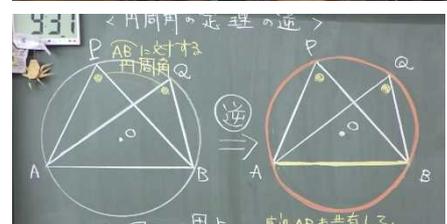
- 新年を迎え、皆さんは「今年は何を頑張りたいか」「何に挑戦しようか」など、今年の目標を立てたと思う。
- 目標を立てたら、目標どおりにできた自分の姿をイメージしてみよう。そうすると、なんとなくできそうな気持ちになって、どんどんやる気が湧いてくる。
- そして、このやる気があるうちに、すぐに実行してみよう。大切なのはこの実行すること、目標に向かってまずは「やってみる」ことだと思う。
- 出来るか出来ないかを考えるのではなく、やってみて、うまく出来そうなら、それを続ければいいし、もし、うまく出来なかったら、やりかたを変えて、またやってみればいい。
- あきらめずに、うまく出来た時の自分の姿や気持ちをイメージしながら「やってみる」。そうすると、また、やる気がでる。
- この「まずはやってみる」ということを通して、皆さんが立てた今年の目標をクリアできるように頑張ってみてほしい。
- そして、達成感を味わってほしい。

受験シーズン到来

1月4日(土)の宇都宮短期大学附属高校を皮切りに、私立高校の第1回の入学試験が行われ、いよいよ、受験シーズンが始まりました。本校の生徒たちの多くも受験し、これまでの学習の成果を発揮しているところです。

この後、私立高校の第2回・第3回入学試験、2月には県立高校の特色選抜試験、3月の県立高校一般入試と続きます。

3年生には、体調管理に十分気をつけて、持っている力のすべてを出し切れるよう頑張ってもらいたいと思います。そして、星中の3年生全員が、希望する進路に進めることを、心から願っています。



小学6年生の進学先中学校訪問

17日(金)、この4月から本校に進学予定の小学6年生約250名が、「進学先中学校訪問」ということで訪れてくれました。この行事は、「小学校6年生が、進学先中学校の授業参観や部活動見学などを通して進学への期待を高めるとともに、中学校の学習や生活についての説明を聞くことで、進学前の不安解消を図る」ことを目的に、市内一斉に行われているものです。

本校では、まず、生徒会の役員が中心となり、日頃の学校生活のことや、授業のこと、部活動のことなどをスライドを用いてわかりやすく説明してくれました。聞いていた小学生は興味津々で、中学生からの問いかけにも、しっかり反応するなど、有意義な時間になりました。

続いて行った授業参観では、主に、中1、中2の授業を見学しました。小学生からは、「やっぱりちょっと難しそう」とか「みんな体が大きくて、教室が狭く感じる」などの感想が聞こえてきました。

この行事を通して、特に中学1年生は、後輩が入ってくる喜びを感じたと思いますし、それと同時に、先輩になる自覚や責任感も感じたのではないかと考えています。これを機会に、さらなる成長を期待しています。



学校保健・学校給食委員会

23日(木)、今年度の学校保健・給食委員会を開催しました。この会は、

- ・ 本校生徒・職員の健康を保持増進するために必要な保健教育について、協議し、活動の推進を図ること
- ・ 学校給食のより円滑な運営及び充実・改善を図ること を、目的としています。

今回の会では、保健、給食に関する本校での取組について、それぞれの担当から発表を行った後、「スマートフォン・タブレットの利用について」「令和7年度からの学校給食費の改定」について、ご協議いただきました。

スマートフォン等の利用については、生徒対象のアンケートによると、平日1日当たり4時間以上使用しているという生徒が17%もいることから、「親子でルールを決める必要があるのではないか」などのご意見が出されました。

給食費の改定については、「親としては、子供にしっかり栄養をとってもらい、元気に活動してほしいという思いがある。改定もいたしかたない」などのご意見をいただきました。

また、学校医等の先生方からは、「インフルエンザは年末に比べ落ち着いてきた。コロナも感染者はまだいるが、重症化はしていない。引き続き、うがい、手洗い等は励行してほしい」「複数の薬局に行くことで必要以上の薬を手に入れることができ、それによりオーバードーズが起きている。薬の服用については、保護者の方に管理願いたい」等のご指導・ご助言をいただきました。

学校では、これらのご意見・ご助言を、今後の取組に反映させ、より安全・安心な学校になるよう努めて参ります。



2月の主な行事予定

3日(月) 避難訓練	13日(木) テスト前部活動休止(～17日)
6日(木) 立志式(2年)、特色選抜入試(～7日)	14日(金) 一斉下校指導
7日(金) 臨時PTA役員会	18日(火) 学年末テスト(1,2年)
10日(月) 実力テスト⑦(3年)、地域学校園運営会議	19日(水) 3年生を送る会準備
12日(水) 登校指導A、あいさつ運動B、専門委員会、中央委員会地域協議会③	20日(木) 3年生を送る会
	26日(水) 生徒会集会